

※本紙は、町内会に加入していない世帯にも投函しております。



白樺会

青葉町白樺会公式 HP <https://shirakabakai.net/>

No.10 (2025 年 5 月発行)
防災サポート会議







白樺会の皆様、こんにちは。今期より白樺会の会長を務めることとなりました、小林澄夫と申します。役員として白樺会に関わってから 10 年が経ち、防災サポーターとしても、発足当初よりその一員として活動してまいりました。豊かな自然に恵まれながら、利便性もあるこの素晴らしい青葉町というこの地域で、皆様が、より安心・安全に楽しく暮らせるよう、微力ながら尽力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



白樺会の皆さん、こんにちは。この度、防犯防災部長に就任致しました谷内と申します。青葉小・新札幌わかば小で 5 年間 PTA 会長をしていました。PTA 活動を通して一番強く感じたのは、子どもたちの安心・安全は地域の皆さんの手によって守られている、ということでした。これからは私もその中に加わり、皆さんが安心して過ごせるようなまちづくりに貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

1. 今年度の防災体制

4 月 12 日（土）の白樺会定期総会にて、防災については、これまでの取組を継続することが承認されました。具体的には、以下です。

- ① 防災サポート制度…次の項目をご覧ください。
- ② 防災だよりの発行…年に 3 回、時期に合わせた防災情報を届けます。
- ③ 防災研修の実施…年により防犯となったり見合わせたりすることもあります。
- ④ 環境や設備の点検…危険箇所の見回りや災害時の備えを充実させます。

2. 災害時に安否を気にかけてくれる人はお近くにいますか？

白樺会の地区も高齢化が進んでいます。地震などの災害時に同居家族や近くに親戚の方などがいると安心ですね。しかし、そういう方がいなくても大丈夫！白樺会には防災サポート制度があります。ご希望のあったお宅を「要支援世帯」として登録し、地震などの災害時にこのお宅に防災サポーターが連絡をして安否を確認し、必要な場合は公的な機関による「公助」のサポートへとつなぐ「共助」の活動です。災害時の安否確認を希望されるお宅は、各班の班長さんまでお知らせください。

※本紙は、町内会に加入していない世帯にも投函しております。

また、現在、白樺会の防災サポート制度に要支援世帯として登録されているお宅で、次のようなことはありませんか？

○ 健康状態が変化したり、同居家族が転居等で少なくなったりした

○ 老人ホームなどに入居することになり空き家になる予定がある

こんな場合も、どうぞお気軽にご相談ください。

災害はいつやってくるか分かりません。日頃から共に備えていきましょう。新たに防災サポーターをしてみようと思われた方も、ぜひご連絡ください。

3. ローリングストックで、いつもの「おいしい」を！

今年2月、青葉自治連合会主催の防災講座で、講師である北海道地域防災マスターの飛驒剛さんから以下のようなお話がありました。

「防災用の食料というと、乾燥米などの特別食を思い浮かべがちですが、それでは自宅避難の際の食事が、ただお腹を満たすだけになってしまいます。普段でもおいしく食べられる比較の日持ちのするものを少し多めに買い置きしておき、古いものから食べたら買い足して備蓄を保つ（「ローリングストック」といいます）のがオススメです。いつもお

いしく食べているものがあることは、避難生活の楽しみになり、乗り切る元気になります。」

以下に、白樺会会員であるシティマーケットてらさわさんのご協力を得て、店内のローリングストックに向く食品を紹介させていただきます。



シティマーケットてらさわ
(青葉町6丁目)



カップ麺は身体も温まり、手軽に食べられる定番の非常食です。

お湯だけで食べられるカップご飯、
レトルト麺などたくさんあります。



缶詰は保存食の代表ですね。



レンジで温めるだけのご飯も手軽
でいいですね。右のレトルトを乗せ
ておいしくいただけますね。



この他、おせんべいなどの日持ちのするお菓子もいいですね！